

令和2年度 学校自己評価報告

上田市立第一中学校

12月中に実施しました学校自己評価アンケートでは、保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。アンケートの集計、分析を行い考察がまとまりましたので、ここに報告をさせていただきます。昨年度から12月の一回実施に変更しました（一回目の実施が早すぎて評価が難しいというご意見が多数寄せられたため）。そこで、2・3年の結果には昨年度の評価数字を併記しましたので、経年で評価していただけだと思います。

◇アンケートの結果のA・B・C・Dは、以下の回答です。参照しながらご覧ください。

A: そう思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

◇各評価項目の%について

- 1 数字は、%で表示（四捨五入）しています。本年度も、令和2年度グランドデザインに寄せた形で、評価項目を作成しました。また、アンケートの回答しやすさを配慮し、評価項目数は同じにし、昨年度との比較から、学校全体の傾向に目を向けるようにしています。
- 2 今年度から、各項目とも、回答人数に応じて、項目合計を100%にするようにしました。
未記入・複数回答もありましたが、例年並みの「全体提出率」を維持することができました。ありがとうございました。

結果と考察

※生徒、保護者とも、昨年に引き続き、多くの項目で、70%を超える肯定的な評価（A、B）をいただきました。

生徒アンケート全体

◎「1：授業のわかりやすさ」「6：ともに協力し合える学級集団」「7：あいさつ」「9：ルールを守った生活」「11：学校生活の充実」「15：安全教育の充実」⇒6項目で、90%以上の肯定的な評価（A、B）をしている。「8：整理整頓・無言清掃」も85%以上と学校生活に充実感をもって生活していることが伺える。しかし、「2：学習への取り組み」「3：授業の終末場面での見返し」「4：家庭学習」が、低い評価となり、学習定着に向けての取り組みが大きな課題として考えられる。「3：授業の終末場面での見返し」は低いながらも73%と昨年より7ポイントあがっており、授業改善に向けた取り組みが僅かではあるが位置付いてきた結果ととらえたい。引き続き、生徒が意欲的に授業に取り組むための方策を実施していきたい。

1年前年との比較はできないが「1：授業のわかりやすさ」に対する評価は高い。しかし、例年の一学年よりも「2：学習への取り組み」「4：家庭学習」への評価が低く、意欲的に学習に取り組むための働きかけを行っていく必要がある。

2年「1：授業のわかりやすさ」に対する評価は昨年同様高い数値であるが「4：家庭学習」が前年と比較しポイントを落としている。「5以降の学校生活に対する問い」は、A評価が多く、明るく、物事に取り組む学年の良さが現れる結果となった。理解した内容を定着するための学習に対する手立てが必要。粘り強さを最高学年に向けて身につけてさせたい。

3年前年に比べて学習面に関する項目の評価ポイントが向上した。入試に向けて意識の高さが表れた。「6：ともに協力し合える学級集団」に対する評価が高い。コロナ禍の中、頑張った生徒会活動や松輝祭に向けての取り組みなどの継続的な活動に対する満足感が現れた結果となった。部活度への取り組みは活動終了後のアンケートのため少ない数字になっている。

保護者アンケート全体

◎「3：授業の終末場面での見返し」が66%「4：家庭学習」が59%。それ以外は70%以上の肯定的な評価（A、B）をいただきました。しかし、ほとんどの評価項目で昨年度を上回る評価とならなかった。生徒に対して実施している評価と関連づけて、学校運営全般に満足感を持っていただけるよう、来年度に向けて（三学期に向けて）改善を行って参ります。

自由記述欄について

新型コロナウイルス感染症に対して、新しい日常を生み出すための学校の取り組みに、あたたかいご意見をたくさんいただきました。学校職員で共有し励みにさせていただきます。しかしながら、学校に参観する機会が激減したことにより、学校との距離感を感じるご意見もたくさんいただきました。学級通信など、生徒の生活の様子をお伝えするように心がけて参りましたが、より伝わりやすい通信の工夫や実際に生徒の様子をご覧いただける機会を作り出せるようにしていきます。

授業のあり方に対して、建設的なご意見をいただきました。学力の保障は本校の学校運営の重点となっています。各教科会では新学習指導要領実施に向け、自ら立てた問いを友だちと協働で解決していく授業づくりを目指し、授業研究会や研修会等を実施しております。いただいたご意見を職員一同真摯に受け止め、授業の質を高めていくことにつなげていきます。

部活動に対するご意見もたくさんいただきました。部活動は国や県の指針に沿って各部活実施をしています。大会前にはどうしても実践練習と本番を想定した時間の確保のため、一日練習が行われたり、二日間の練習が組まれたりしますが、翌週の練習で休養日を設けています。今後も過度な練習日程にならないように調整していきます。ご理解をお願いします。



まとめと御礼

今年度も、「学校自己評価アンケート」へのご理解とご協力に感謝申し上げます。今回の示された課題を真摯に受け止め、来年度は以下のような学校運営を進めていこうと考えます。

学校長が掲げる、

学校教育目標

「体力・気力・知力を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成」
～自己肯定感を育み、自信や誇りを持つために～

に向けて、

1 学力の保障

(1) 学びの見通しと振り返りのある授業 (2) 放課後学習の充実・発展 (3) 朝ドリルの改善 (4) 質問タイムの活用

2 集団適応力の育成

(1) 生活の重点【場を清め 礼を正し 時を守る】の徹底 (2) 学級・学年・生徒会活動の充実 (3) 道徳教育・人権教育の充実 (4) 小中連携を通しての支援 (5) 学校支援ボランティアとの連携・推進

3 個に応じた自立に向けた支援

(1) チームによる支援、個別支援の充実 (2) キャリア教育・総合的な学習における3年間を見通した計画・実践・評価 (3) ユニバーサルデザイン化の推進 (4) 部活動、部活動指導の充実

4 安全・安心な学校づくり

(1) いじめアンケート・教育相談の実践 (2) 環境整備の点検・充実 (3) 安全・健康・情報教育による危機管理意識の向上 (4) 体罰・ハラスメント・暴言の根絶に向けた職員研修 (5) 学校便りの発行・HPの充実 (6) ノーメディアdayでの啓発

※すべてにおいて、**地域力を生かした支援の充実**に、「飛び込む」「参画する」ことをめざしていく。

今後も保護者の皆様の声をもとに、「明日も登校したくなる学校」を目指して、よりよい学校づくりに努めて参りたいと思います。何卒、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

上田市立第一中学校 校長 福澤 行雄
職員一同